

2022年度臨時社員総会（全国理事長会議）

議事録

一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟

2023年2月26日14:00分から、KTP 東京駅カンファレンスセンター会議室にて、
臨時社員総会（全国理事長会議）を開催した。

議決権のある社員総数	47名
総社員の議決権の数	47個
出席社員数	39名
この議決権の総数	39個

会議場所 KTP 東京駅カンファレンスセンター会議室

出席社員 別紙出席者名簿参照

出席理事 逢沢一郎、川武修、門川浩人、山花英司、野口加代、橋本雅子、野口加代
時松さおり、阿部優也、毛受誉子（敬称略）

出席監事 橋本弘昭、森俊一（敬称略）

出席役員 宇田津浩史、久保裕紀、小西道雄、市原育明（記）

（開会のあいさつ）

会議冒頭に逢沢会長より開会のあいさつをいただいた。

（開会の確認）

定款第17条に則り過半数の出席を有しており臨時社員総会が成立していることを確認。

続いて、定款第14条に則り川武副会長を議長に選出した。

議長は、本社員総会は適法に成立し、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

尚 議事録署名人は、議長、山花理事、熊本県浅井社員の3名を選出した。

(報告・審議事項)**(1) 2022年度 事業報告について (競技会進捗状況)**

山花競技部長より、2022年度の競技進捗状況について説明・報告があった。

*皆様の協力にてコロナ禍でしたが、無事に大会開催することができました。

【資料の提示】

資料NO. 1 : 2022年度 競技進捗状況表

(2) チャンピオンシップ組合せ等について

山花競技部長より、チャンピオンシップ組合せについて説明・報告があった。

【資料の提示】

資料NO. 2 : チャンピオンシップ組合せ表

(3) 2023年競技予定(計画)について

山花競技部長より、2023年度競技予定(計画)について説明・報告があった。

*コロナ終息傾向、今年の春以降大会を登録増に繋げて行く大会として進めて行きますので、皆様のご協力お願いしたい。

*大会開催地・期日修正が入った。

① 第6回選手権大会期日 2月23日～24日 → (正) 2月23日～25日

② WJBLオータム開催地 盛岡市 → (正) 奥州市

【資料の提示】

資料NO. 3 : 2023年度 競技日程表

資料NO. 4 : JSB主催 大会候補地一覧表

(4) 2022年度 予算(案) 審議 (決算見込み報告)

小西事務局長(財務担当)より2022年度の正味財産増減推移と2022年度収支見込等を踏まえ2023年度の予算についての説明・提案があった。

- * JBA助成金については、1,000チーム登録減もあり7,000万円となる。
- * スポーツ振興助成制度について来年度変更があり「助成金」から「基金」に変更となり大会申請が「2大会」から「1大会」となった報告されました。
- * 大会参加費について、今後は全ての大会を全国大会規模同額扱いとする提案有り。
- * 新規審判講習会については、年度予算に入れて実績確立して次年度 toto 助成に向けて申請する。
- * 事務局人件費については、事務局員増(引継ぎ)・振込作業増(精算変更)にて人件費増を計画している。

【資料の提示】

資料NO. 5 : 2023年度予算(案) 正味財産増減推移

川武議長より、2022年度の予算について、賛否を求めた。

満場一致で「2022年度予算見込み」「2023年予算(案)」提案通り承認された。

(5) トップリーグ構想進捗報告について

山花競技部長より、トップリーグ構想について説明・報告があった。

- * 各県協会の推薦が必要となりますので、各県協会との連携をお願いします。
- * 各県協会への説明が必要であれば、ご協力しますので連絡下さい。

【資料の提示】

資料NO. 6 : トップリーグ構想進捗

(6) その他

1. 広島県 河内様よりフレンドリー2年縛りに確認あり。

*山花競技部長より、多くのチームが参加出来る様に検討して再度報告とする。

議長は、報告事項を含めて本日の審議が終了した旨を述べ、15時00分に閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し議事署名人がこれに記名し押印する。

議 長 川 武 修

理 事 山 花 英 司

社 員 浅 井 和 幸 (熊本県)

以上